



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. B 2. D 3. A 4. C 5. C

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F

Match

= herb
 = rice
 = knife
 = bowl
 = nails
 = chicken

Fill in the blanks

(1) Canada (2) 7 (3) porridge (4) herbs (5) turnip (6) radish (7) song (8) health

Maze — Secret word

HERBS

解説 (Reading Check)

1. B 第1段落で七草がゆと健康の願いを紹介し、第2～4段落でその由来と今の様子を説明しています。肉料理やスーパーの休み、動物を食べる話は出てきません。
2. D 第2段落に Day seven was for people とあります。ニワトリは1日目、イヌは2日目です。ウマは本文に出てきません。
3. A 第3段落に Fresh vegetables were hard to find in winter, so these plants were special. とあります。将軍が配った、中国にしかない、年賀状に使った、という記述はありません。
4. C soak は「ひたす・つける」。爪を七草の水につけてから切る、という流れなので「液体につける」が正解です。切るのはそのあとの動作です。
5. C ソウタは After a week of New Year food と言っています。ごちそうが続いたあとなので、やさしいおかゆがうれしいのです。何も食べていない、毎朝食べる、病気、という話はありません。



Translations

和訳・全訳

Class _____ No. _____ Name _____

和訳（問題文）

- T/F 1. 日本の人々は1月7日に七草がゆを食べる。
- T/F 2. 昔の中国では、年の1日目は人の日だった。
- T/F 3. スズナとスズシロはカブとダイコンのことだ。
- T/F 4. 人々は秋の七草も食べる。
- If I made my own seven-herb porridge, I would put in _____ because _____. = 自分だけの七草がゆを作るなら、_____を入れます。なぜなら_____だからです。
- This year, I wish for _____ for my family. = 今年、私は家族のために_____を願います。

全訳（Reading）

1 1月7日の朝、日本の多くの家族はシンプルなおかゆを食べます。やわらかくて温かく、少し緑色をしています。中には、7つの春の若い草が入っています。この料理は七草がゆと呼ばれ、七草は「7つの草」という意味です。人々はこれを食べて、新しい年の健康を願います。

2 この習慣は昔の中国で始まりました。そこでは、年のはじめの毎日に動物が割り当てられていました。1日目はニワトリ、2日目はイヌの日でした。7日目は人のための日だったので、「人の日」と呼ばれました。その日、人々は7種類の野菜で温かい汁物を作りました。

3 この考え方は千年以上前に日本へ伝わりました。日本の人々は、もともと早春に若い草を摘むのが好きでした。冬は新鮮な野菜が手に入りにくかったので、こうした草は特別でした。のちに、汁物はおかゆに変わりました。江戸時代には、将軍までもが1月7日にこれを食べました。

4 今では、スーパーで七草の小さなパックが売られています。そのうち2つは根の野菜、カブとダイコンです。古い歌を歌いながら七草を刻む家族もいます。その年のはじめて爪を切る前に、七草をひたした水に爪をつける人もいます。こうするとかぜをひかないと言われています。お正月のごちそうのあとには、あっさりしたおかゆがちょうどいいのです。

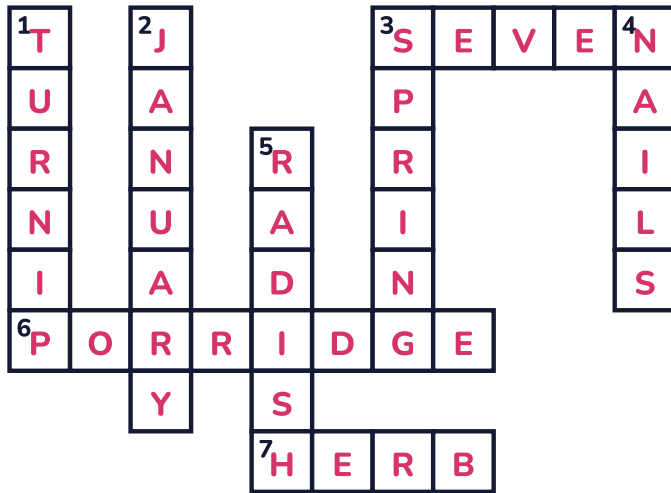


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

Crossword



Word Search



Maze

